

2020年度

事業計画書

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月31日

一般財団法人 日本経営史研究所

2020年度事業計画

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

○ 2020年度の事業計画および収支予算の概要

2020年度の事業計画と収支予算の概要は、以下のとおりです。

2017年9月に受託しましたダイキン『井上語録』の編集は、タイトルを『経営は人の営み一夢の実現に新たな挑戦を』と改称して原稿を完成しましたが、ダイキン社内の検討が長引いた結果、社内資料としてアーカイブズに保管することとなり、当面の刊行は見送られることになりました。

また、本年4月には『ダイキン工業 100年史』の編纂がスタートし、取材を開始する一方で、7月中に契約を締結する予定になっています。しかし、新型コロナ禍の影響によって取材の日程については検討中で、編纂計画によれば2025年6月までに本史（日本語版）、同10月までに英文版・中国語版を刊行する予定となっています。ただし、新型コロナの影響が世界的に拡大するなかで、事業をグローバルに展開しているダイキンの海外取材は困難が予測され、従来とは異なった取材活動を求められています。ダイキン編纂室、執筆者との協議・工夫によって、編纂・取材活動なども新しい方法を考えていかなければなりません。

昨年7月から、全日本海員組合との間で『海員組合100年のあゆみ』編纂についての協議を重ねており、すでに執筆者を選定して提案し、資料の閲覧を開始するとともに、目次案の検討に着手しております。本年6月の役員会で機関決定がなされ、近々正式に契約を締結する予定で、2022年の刊行を予定しています。

研究事業ならびに出版計画では、公益財団法人三井文庫とともに共同事業として立ち上げました『三井物産史の研究』につきましては、執筆者間で原稿の執筆と検討を進めておりますが、原稿の執筆が著しく遅れており、いまだに完成のめどは立っておりません。

2012年にスタートしました『産業経営史シリーズ』は、『金融業』を昨年7月に刊行いたしました。今年度は『グローバル企業』『電機産業』『自動車工業』につきましては、年度内の刊行をめざして、執筆者の督促など努力を重ねています。

また、日本経営史研究所の設立50周年記念出版として『社史物語—日本経営史研究所の半世紀(仮題)』を企画し、第1次原稿は完成しましたが、諸般の事情もあって刊行は見合わせる事となりました。

経営史料センターの活動としましては、2020年度の優秀会社史賞選考に向けて社史の収集を精力的に進めてまいりました。第1次選考委員について委員の交代もありましたが、4

月に各選考委員に担当会社史を送付して選考作業を開始しました。7月に第1次選考を終えて本選考をスタートさせ、11月には表彰式とともに選考経過報告を行う予定です。なお収集した社史については、内外の研究者・関係者のニーズに応えるべく、閲覧に供してまいります。

日本経営史研究所が、創立以来事務局を引き受けてきました企業史料協議会につきましては、本年度も従来通りの支援活動をつづけてまいります。日本のビジネスアーカイブズは、今や国際的にも国内的にも関心を持たれるようになっており、いっそうの協力・支援を行なう所存です。

本年度の収支予算は、添付の収支予算書のとおりを見込むこととなります。

2020年度の研究・出版事業および会社史等の編纂受託事業は以下のとおりです。

1.研究・出版事業

1)産業経営史シリーズ

*『グローバル企業』『電機産業』『自動車産業』ほか (継 続)

2)『三井物産史の研究』 (継 続)

2.会社史等の編集受託

1)『ダイキン工業100年史』(日本語版) (新 規)

同 英語版 (新 規)

同 中国語版 (新 規)

同 資料集 (新 規)

2)『海員組合100年のあゆみ』(本史) (新 規)

同 普及版 (新 規)

同 英語版 (新 規)